



# かわいっ子

河合小だより

令和3年11月

「強く 正しく 温かく」－他者と共創し、主体的に学ぶ児童生徒の育成－

文責：学校長



## 「教室はまちがうところだ」

吉 岡 優

教室はまちがうところだ

まきた しんじ

教室はまちがうところだ

みんなどしどし手を上げて

まちがった意見を言おうじゃないか

まちがった答えを言おうじゃないか

まちがうことをおそれちゃいけない

まちがったものをわらっちゃいけない

まちがった意見をまちがった答えを

ああじゃあないか こうじゃあないかと

みんなで出しあい 言い合うなかで

ほんとのものを見つけていくのだ

（中略）

はじめからうまいこと言えるはずないんだ

はじめから答えが当たるはずないんだ

（中略）

まちがったって誰かがよ

なおしてくれるし教えてくれる

困ったときには先生が

ない知恵しぼって教えるで

そんな教室作ろうやあ



【出典】「教室はまちがうところだ」 2004/4/23 蒔田 晋治（著），長谷川 知子（イラスト）

学校で友だちや先生と一緒に勉強することは、本来は楽しいものだと思います。勉強すれば知らなかったことがわかります。できなかったことができるようになったりもします。さらに、先生や友だちとの対話の中から、新しい発見やひらめきがあります。それこそ、間違いも含めて、いろいろな意見を出し合うことで、「共創（河合型小中一貫の理念）」につながるのです。

さて、絵本「教室はまちがうところだ」を知っていますか？一部抜粋して前掲しています。機会があれば、図書館などで借りて読んでみてください。思えば、私は学級担任の頃には、この詩を教室の見えるところに掲示していました。間違いを乗り越えてつかんだものは強いと思います。そんな学級をみんなで作っていきましょう。そして、そんな学校をみんなで作っていきましょう。

## かわい小中合同体育祭オリエンテーション



10月8日（金）、河合中6,7,8,9年生が小学校舎にやってきました。23日（土）に開催された「かわい小中合同体育祭」のオリエンテーションを合同でしました。スローガン発表を皮切りに紅白軍それぞれの結束を高める取り組みを主導する中学生に輝きを見ました。さすがです。方や彼らの声かけに精一杯応えようとしている子どもたちの目も輝いていました。

体育祭は「表現」「競争」「団結」の3つのテーマの実現をめざすものです。練習期間中、子どもたちは精一杯取り組んでいました。「学校だより12月号」では体育祭当日の様子を詳しくお伝えします。お楽しみに。

## かわい人権ステージ～飛花～

10月15日（金）、今年2回目の学習参観日を実施することができました。今回の参観日は**道徳・人権について、親子で考える1日**となりました。10月1日に緊急事態宣言が解除されたとはいえ、感染症対策から1時間目は1～3年生、2時間目は4,5年生の公開と分散開催とさせていただきました。ご不便をおかけしましたが、皆様のご協力のおかげで滞りなく実施できましたこと感謝いたします。



さらに、3,4校時には「かわい人権ステージ」と題し、[演楽表現集団 飛花（ひばな）](#)さんをお招きし、昨年引き続き「LGBT」について学ぶ機会が持てました。少し難しい内容もありましたが、保護者様のご感想に「今日帰ってからこの劇を題材に、家族で話し合います」、「それぞれの違いを認め合う社会をめざしたい」など反響がありました。

インタビューコーナーでは子供の頃つらい思いをされていたことやそれを克服するために努力されたこと、「仮面ライダー」や今放映中のNHK大河ドラマ「青天を衝け」に出演されたとのお話もお伺いしました。とても有意義で、心に響くお話でした。



河合小だより（デジタル版）では、担任・担当の見た「わがクラス（授業）自慢」の連載を開始しました。一読ください。

←アクセスはこちら。または、[河合小だより（デジタル版）](#) で検索